



都議会公明党: 新宿区西新宿 2-8-1 TEL: 5320-7250 / FAX: 5388-1787 <http://endomamoru.com> お気軽にご意見・ご要望をお寄せください。

## 都議選後初の定例会で論戦！

都議選後初の都議会定例会がこのほど閉会しました。概要をご報告します。

### 2つの「特別委員会」は屋上屋

マスコミ等で話題となっていた「新銀行東京」と「築地市場の移転」に関する2つの特別委員会については、民主、共産両党などの賛成多数で設置が決まりました。

都議会公明党は、これら2つの課題を審議する常任委員会（経済・港湾委員会）がある上、民主党が主張する「都政全体にかかわるテーマだから」というのであれば、本会議や予算特別委員会などで徹底議論すればいいのであって、屋上屋を重ねて特別委員会を設置する必要はないと判断し、反対しました。最終本会議でも、民主党議員は「特別委員会の設置は都議選のマニフェストで掲げた公約」（要旨）と繰り返していましたが、設置根拠の明らかでないものを、議論が出尽くした今の段階でつくるのは、時間と税金の浪費以外の何物でもありません。

### 民間の駐車取締を改善要求

9月14日に各党代表質問、翌15日に一般質問が行われました。代表質問で遠藤守は、小児がん対策を担当。都の「がん対策推進計画」には、小児がんに関する記述がないことから、改定時には新たに明記し、より重層的に取り組むよう訴えました。一般質問で公明党は、若者に急速に広がる違法薬物汚染を防止するため、現在一部の公立学校で行われて

いる薬物使用防止教育を全都的に実施するよう提案。今後、すべての公立小中高校で年1回実施することが決まりました。また、民間の駐車監視員による“行き過ぎた”駐車違反の取締りについて、警視庁に運営改善を強く求めました。

### 遠藤 守の「活動短信」

【9月1日～9日】都の来年度予算編成を前に「団体ヒアリング」に出席。百数十団体から都政に対する要望を聴取しました。

【9月10日】特別支援学校の教室不足の実態を調査するため、区内の矢口特別支援学校（知的障害）を視察。開校当時28学級だった同校の学級数は、現在2倍の56学級に達しており、「近年中に美術教室、保健室なども普通教室に転用しなければならなくなる」（同校首脳）とのこと。都教委は、現在、平成23年度から3年間の整備計画の策定に向け検討を始めています。

【9月17日】文教委員会で公立学校での新型インフルエンザ対策を質問。修学旅行や体育祭などの中止・延期の考え方、修学旅行のキャンセル料負担、冬の入試、特別支援学校への配慮などに万全を期すよう訴えました。

また同日、東急「多摩川駅」で、車いすに乗った女性がホームから転落死した事故を受け、都交通局に都営地下鉄全駅（106駅）について調査を依頼。回答は「明らかに問題（傾斜）のある個所はなく、同様の事故が起こる心配はない」とのことでした。